

神経内科が脳神経内科に変わります！

脳神経内科部長 高野 真

神経内科医の元締めともいえる日本神経学会が、標榜診療科名を「神経内科」から「脳神経内科」に変更することを決定しました。これに伴い当院でも、平成 31 年 1 月 1 日から、神経内科の名称を脳神経内科に変更いたします。

もともと、「神経内科」という言葉は、昭和 39 年に日本で初めて神経内科学講座の教授になられた九州大学の黒岩義五郎先生が **Neurology** を訳されてできたものと言われています。**Neurology** もそのまま訳せば、「神経科」と訳すのが普通だと思います。しかしながら、当時先発の医学であった精神科の中には、神経科と標榜しているところも多かったようで、混同をさける意味でも、神経内科と名付けられたのではないかと思います。その後、「神経内科」という名称は定着してきていましたが、やはり、精神神経科、神経科、心療内科と混同されることも少なからずあり、診療内容をより明確にするための標榜科名変更となりました。当然のことながら、名称は変更されますが、中身は何も変わりません。「脳神経内科」は、いわゆる心の病を専門とする診療科ではなく、脳・神経・筋肉の疾患を内科的専門知識と技術をもって診療する科です。引き続き地域のみなさまの健康に寄与できるよう尽力したいと思いますので、よろしくお願いいたします。